

5 生命（いのち）の安全教育

生活安全 生命（いのち）の安全教育の推進

性犯罪・性暴力は、被害者の尊厳を著しく踏みにじる行為であり、その心身に長期にわたり重大な悪影響を及ぼすことから、その根絶に向けた取組を強化していく必要があります。

令和2年6月に政府の「性犯罪・性暴力対策強化のための関係府省会議」において、「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」が決定されました。この方針を踏まえ、子供たちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、全国の学校において「生命（いのち）の安全教育」を推進することになりました。

東京都教育委員会では、令和4年度に「学校等における生命（いのち）の安全教育推進事業」を受託し、指導モデルの開発等に取り組んできました。

【生命（いのち）の安全教育とは】

○目的

性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないようにするために、各学校において生命（いのち）の尊さを学び、性暴力の根底にある誤った認識や行動、また、性暴力が及ぼす影響などを正しく理解した上で、生命を大切にする考えや、自分や相手、一人一人を尊重する態度等を、発達段階に応じて身に付ける。

○対象

幼児（就学前の教育・保育）、小学校、中学校、高校、大学等

※特別支援教育では、障害のある児童・生徒等の個々の障害の状態や特性及び発達の状態等を踏まえた指導を実施する。

○実施方法

児童・生徒の発達の段階や学校の状況を踏まえて、教材・指導の手引きを活用しつつ、生命（いのち）の安全教育を実施する。

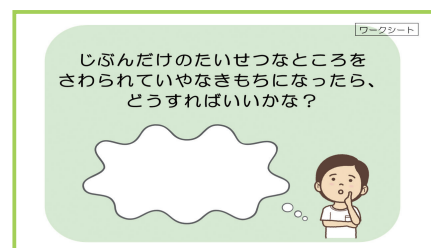
学校教育活動全体で性暴力被害防止に向けた取組を実施する。

【文部科学省と内閣府が連携し作成した教材・指導の手引き】

- ・指導の手引きには、各段階に応じたねらいや展開、児童・生徒から相談を受けた場合の対応のポイント、指導上の配慮事項、障害のある児童・生徒への指導方法の工夫、保護者への対応等を示している。
- ・児童・生徒の発達の段階や学校の状況を踏まえ、各学校の判断により、教育課程内外の様々な活動を通じて本教材を活用することが可能である。なお、各教科等の授業の中で本教材を使用する場合は、各教科等の目標や内容等を踏まえた上で、適切に使用するよう留意する。

文部科学省（「生命（いのち）の安全教育」）

https://www.mext.go.jp/a_menu/danjo/anzen/index.html



※文部科学省「生活指導提要」（令和4年12月）には、生命（いのち）の安全教育に関する対応について、掲載されています。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1404008_00001.htm

【実践事例】

高等学校 第1学年（学級活動）

1 授業実践までの流れ

1 学期	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトチーム打ち合わせ（生命（いのち）の安全教育の進め方、研究授業について） 校内研修 保健体育科教員による文部科学省教材を用いた授業の先行実施（1 学級） 授業前後の校内体制立案
夏期休業	<ul style="list-style-type: none"> 研究授業指導案作成
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> 生徒対象事前アンケート、保護者通知、S C打ち合わせ 研究授業（1、2 学年）、生徒対象事後アンケート、教員対象事後アンケート プロジェクトチーム打ち合わせ（アンケート結果を用いた授業改善） 研究授業（3 学年）、生徒事後アンケート

2 指導計画

	○主な学習活動	◎支援・留意点 ■評価
導 入	<ul style="list-style-type: none"> ○「生命（いのち）の安全教育」を行う目的を知る。 ○よりよい人間関係と距離感について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「生命（いのち）の安全教育」を行う目的を伝える。 ◎性暴力の被害者がいる可能性を考慮し、授業に出たくない場合は、保健室、図書室に移動してもよいことを再度確認する。
展 開	<ul style="list-style-type: none"> ○性暴力とは何かを知る。 ○デートDV事例②のAの行動の悪い点とよい人間関係を構築するための会話の続きをワークシートに記入する。 ○ペアになりBさんとAさんのセリフを全員で交互に言ってみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎巡回担当者：動画視聴時の生徒見守り。 ■よりよい人間関係を構築するための会話や態度を考えることができたか。（ワークシート・ペアワーク）
ま と め	<ul style="list-style-type: none"> ○相談先を確認する。 ○本時の学習の振り返り、ワークシートに感想を記入する。 ○事後アンケートに回答する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎資料「性暴力の被害にあったら？」を用いて「あなたは決して悪くありません」という点を再度認識させる。 ○話したいことがある人は、話しやすい大人（教員含む）に話すよう伝える。 ○紙に印刷した相談先を全員に配布する。

3 実践を振り返って

- ・取り上げるべき内容であると授業を通して感じることができた。生徒が比較的正面から取り組んでくれたことが印象的だった。
- ・導入として小学校段階で学習する「自分の体は大事だ」、「自分の体は自分だけのもの」ということを、教員が知ることが大切だと感じた。

**自分と相手を守るもの
～距離感ってなに？～**

自分の心や体は自分だけのものです。他人との距離は自分自身で決めることができます。自分と相手を守るときに距離感が役立ちます。

体の距離感

心地よい距離は人によって違います。近寄られるのをいやがる人もいます。

心の距離感

どんなに仲のよい相手でも、いつも自分と同じ気持ちではありません。相手の気持ちを大切にし、自分の気持ちも大切にしましょう。

あなたは相手と接するときに心地よいと感じる距離を考えてみましょう。
①家族 ②友達 ③知らない人

僕はAだと思う 私はBだと思う

違う考えの人もいるんだね